



注意事項

壹、二〇二〇年三月八日発行

「人間道中」

二〇二〇年十月十一日発行

「英雄終演」

上記二作品に加え、描き下ろし収録

貳、十八歳以下の閲覧・購入厳禁

参、最終巻の加筆内容

また2021年2月発売予定のキャラブック

上記二作読了前に描いた作品が含まれています

肆、原作で描写されていないキャラ（ぎゅさね）
の最期を描いています

一個人の妄言です。

諸々許容出来る、本誌掲載内容把握済みの方向けです。

はじめまして、こんにちは
セイジです。

さゆさねに対する好きの爆発力で描いた本です。
最後までお付き合い頂ければ幸いです。





門
前

百
合

中

〔人間道中〕

21・
・淨瑠璃記。

：歌舞
ま仏語伎

。

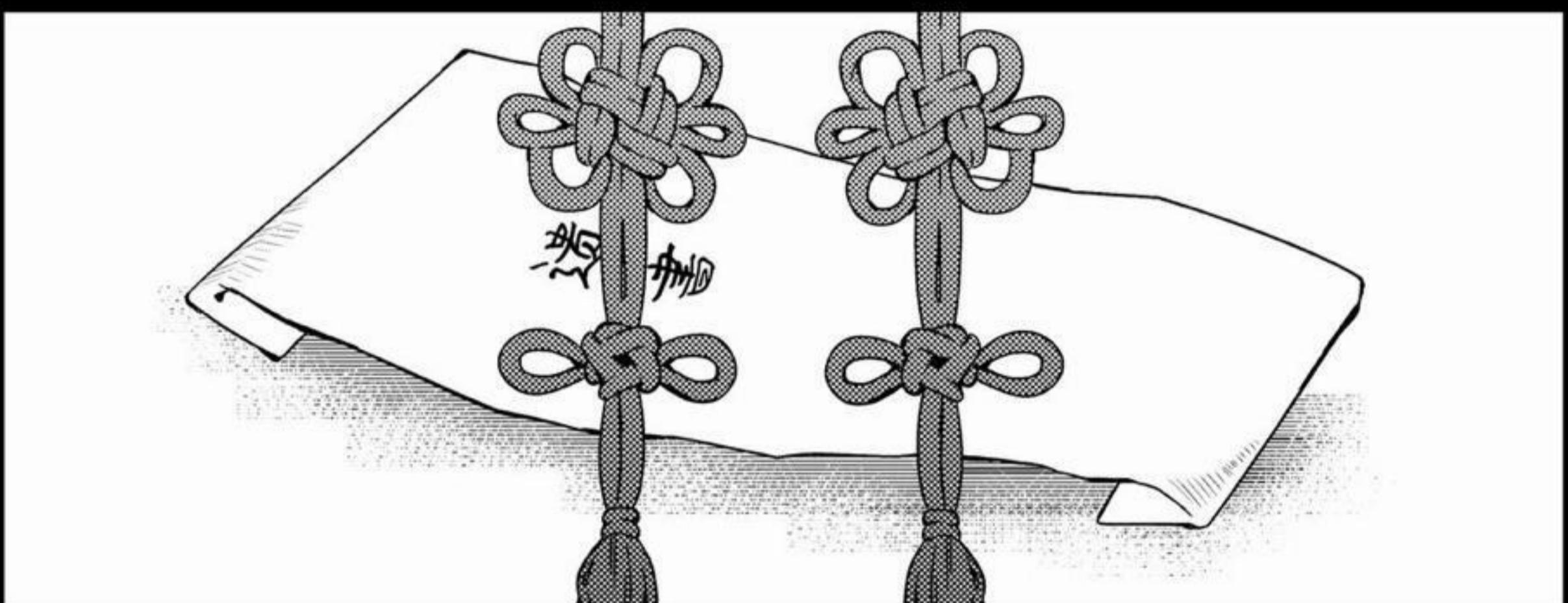
座語りた、
。・

清淨瑠璃の外題。

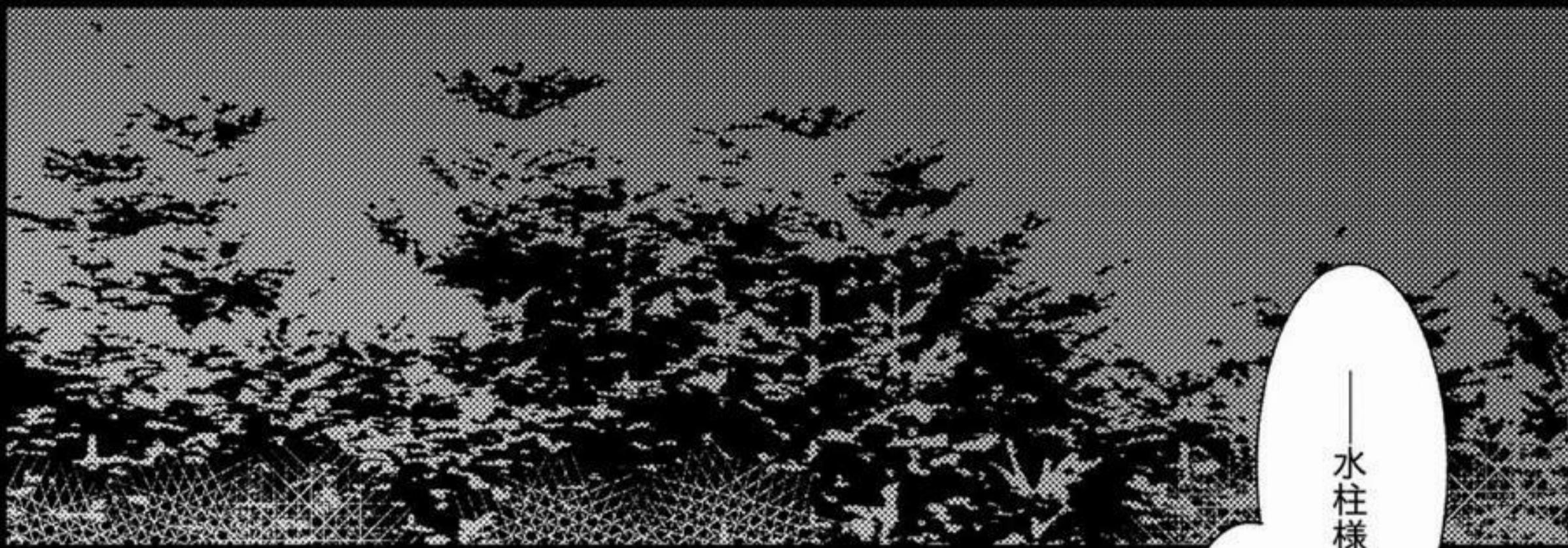
3
・道中
人間
——
（わ）
かれ
にわ
向
か
う
途
中
の
こ
と。
旅
路。
人。

頭りた、
が物
語の清
がつ一
そて。な
室町の牛
中若期丸
期かとえ。
（青金石）
琵琶や扇
姫の恋物語
に始まるとさ
れる。

壹



証男言躊相
拠が語躇手
なそ化わが
のうでず誰で
だ愛感され
とさる情あ
思れのをれ
つては、
たい。た





…ただの人としての心配だ



…。











尚の事



己平誰誰かに愛され
平等に人々を愛す男は
己を愛さないようだ。



… そんな立場で無い。
… 口出しする事も
本来、肩を並べ立つ事も

無い、が



「ただの
人としての
心配だ」

俺は怒って
いるのだろうか

いや、

コレは
なんだ？

結局
不死川は一人で
帰つて行つたし

ただ怒らせてしまつた
だけだつたが

：「煉獄は
「それも良し」
笑つていた。」と



…権利がない。

命を守るのに
懸けるものは
己の命しか

おれたち
鬼殺隊には
もう

死 煉獄 死亡！
亡 殺戮 杏寿郎
ツ !!

家族も友も失い
涙して尚も
強く在らんとする背に
俺は何も言えない。

下弦ノ壱・討滅完了後
上弦ノ参ト格闘ノ末
煉獄杏寿郎
死亡ツ!!

刀鍛冶ノ里
襲撃!!

上弦ノ肆
上弦ノ伍ヲ確認ツ

竈門禰豆子
太陽ヲ克服ツ!!

上弦ノ陸
討滅完了二伴イ
音柱・宇髄天元

左腕損失!
柱引退ヲ
正式ニ受理!!

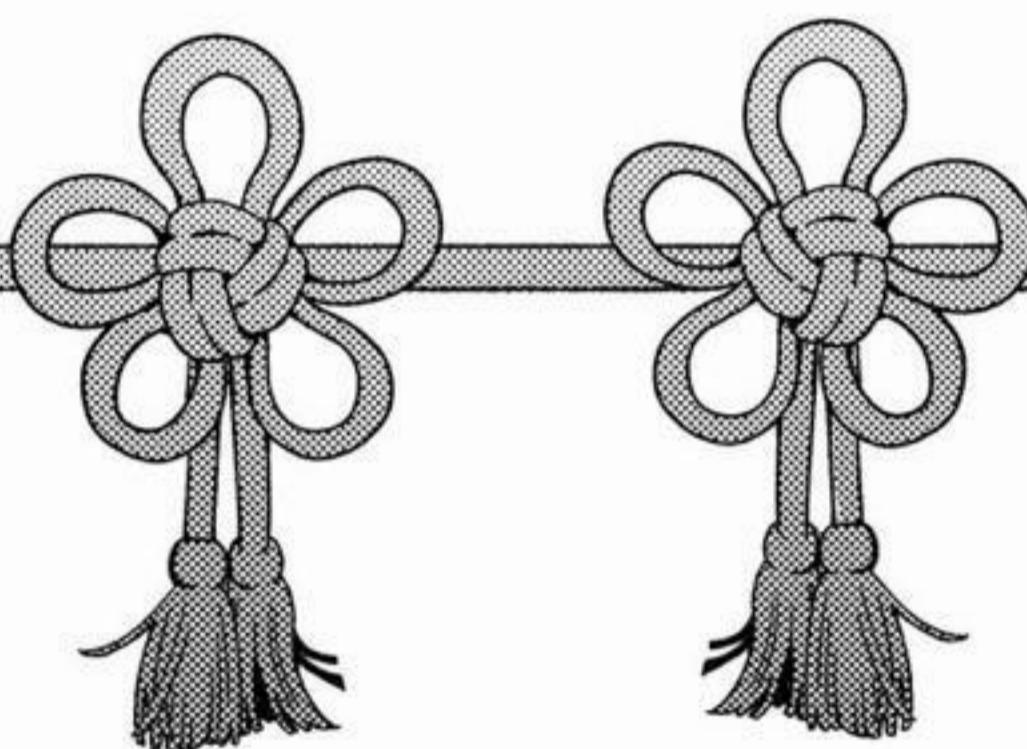


義勇さんは

痣が発現した
方は

どなたも
例外なく
……

道人
中間



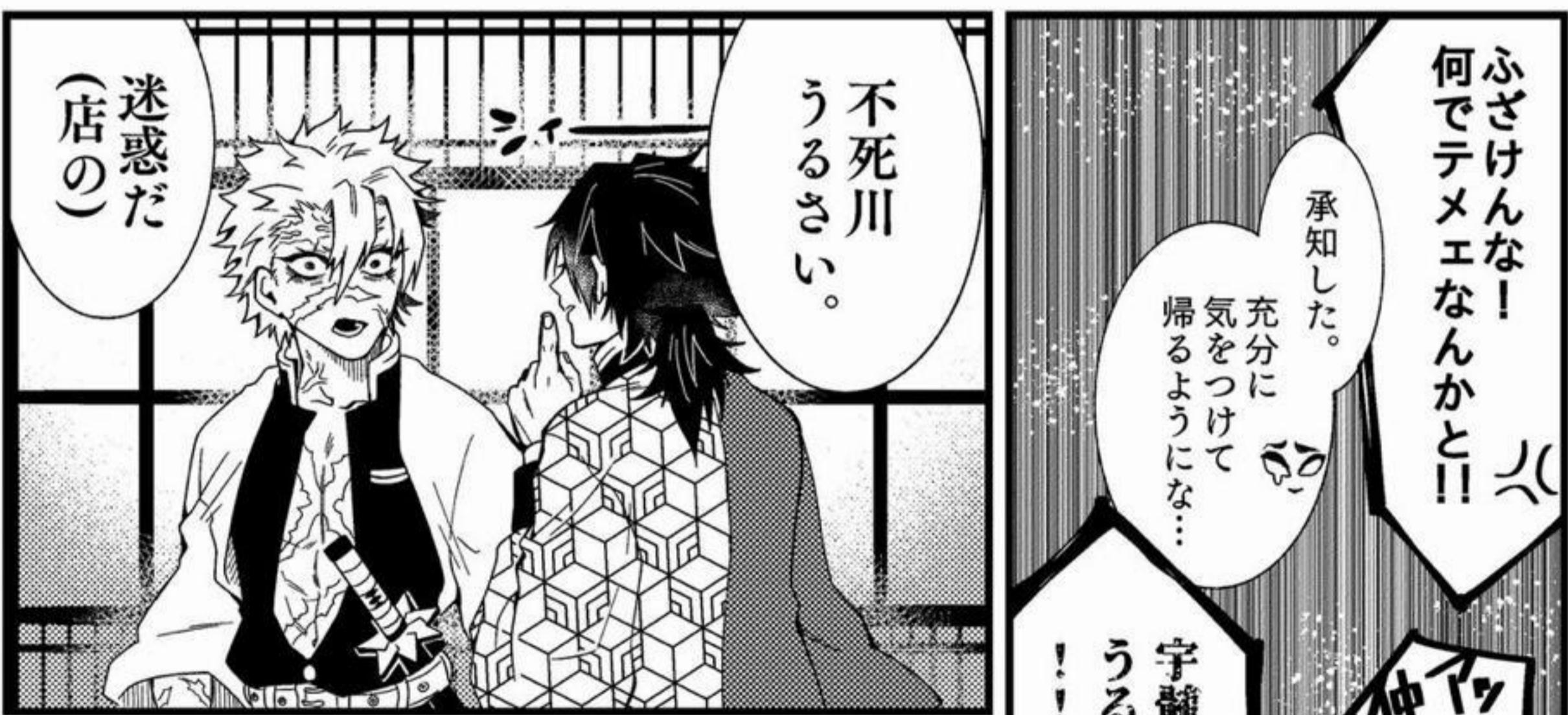
頬の痛みを思い出してから
あの夜の苛立ちが
何だつたのか
その「何か」を
言葉にしなくては、と
考えるようになつた。と















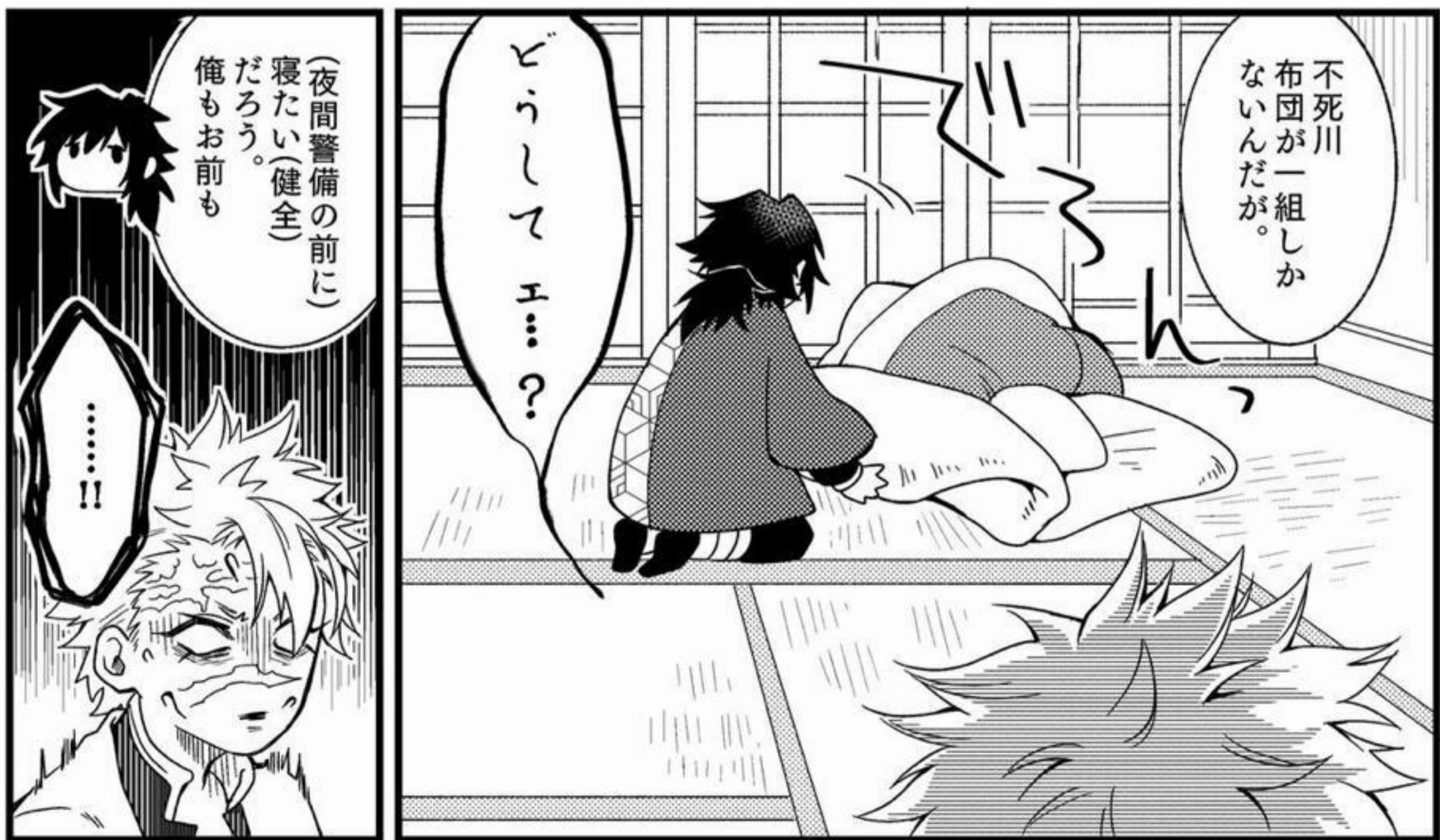
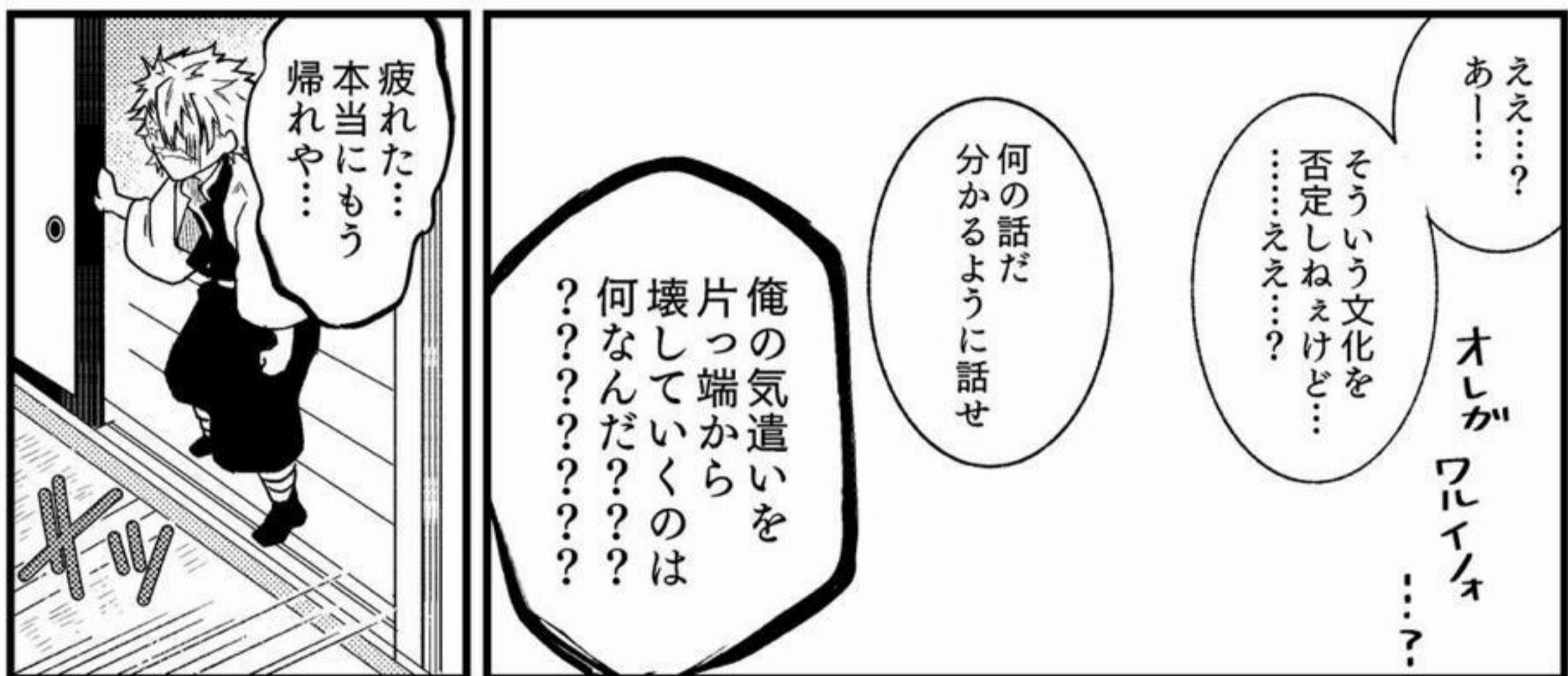








※健全な意味で













そうだ

正不死川が

俺達は死ねる理由で繋がっている

その先に繋ぐ為に

「先の事を少しでも 考えさせられる奴が現れりや」



俺は



「——お前もどうしたいか 自然と口に出るだろうよ。」

姉
ご
さめ
ん

思生好
つききな人
と
てし
まつた。

それは

死ねる理
由
大事にできてい
ないのと
きつと同
じだ。

じも「自
まう何
つ命がも
でを為
いかけに
るのに」

「誰が為
生きるに、
言いか
れないと
ないのに。」

泥水だ。
水鏡とは程
遠い
身勝手さは
この矛盾と

自覚して
跳ね返つた
にしみて汚
い。が

參



俺がこの男を嫌う理由
我関せずな所
白々しさ
揺れない水面のような所
それら全てが覆された。

男は言つ
仲良ぐじたいのだと

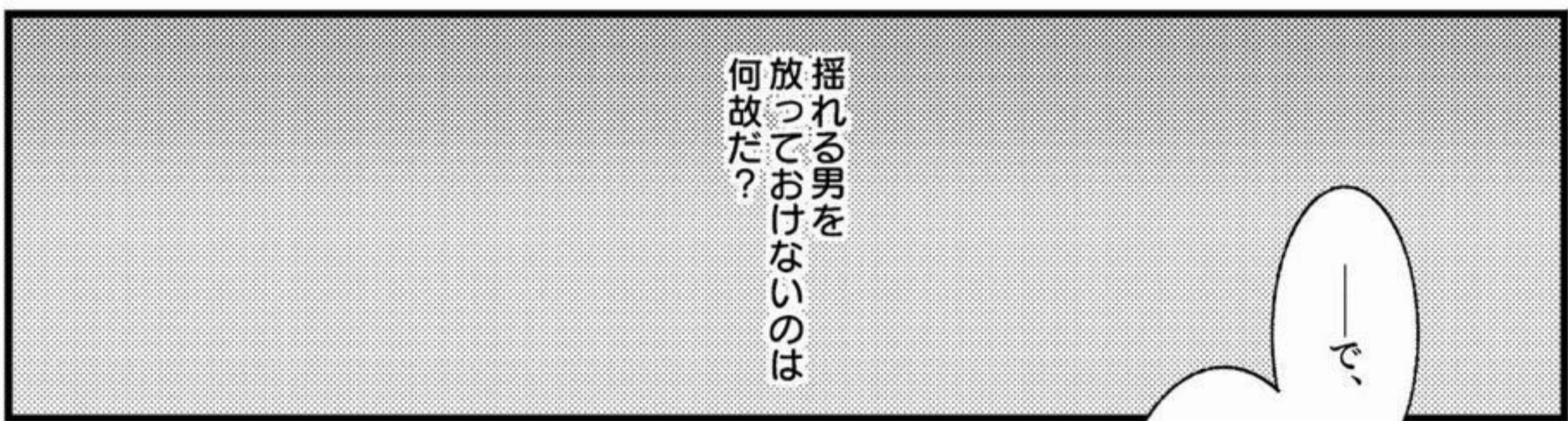
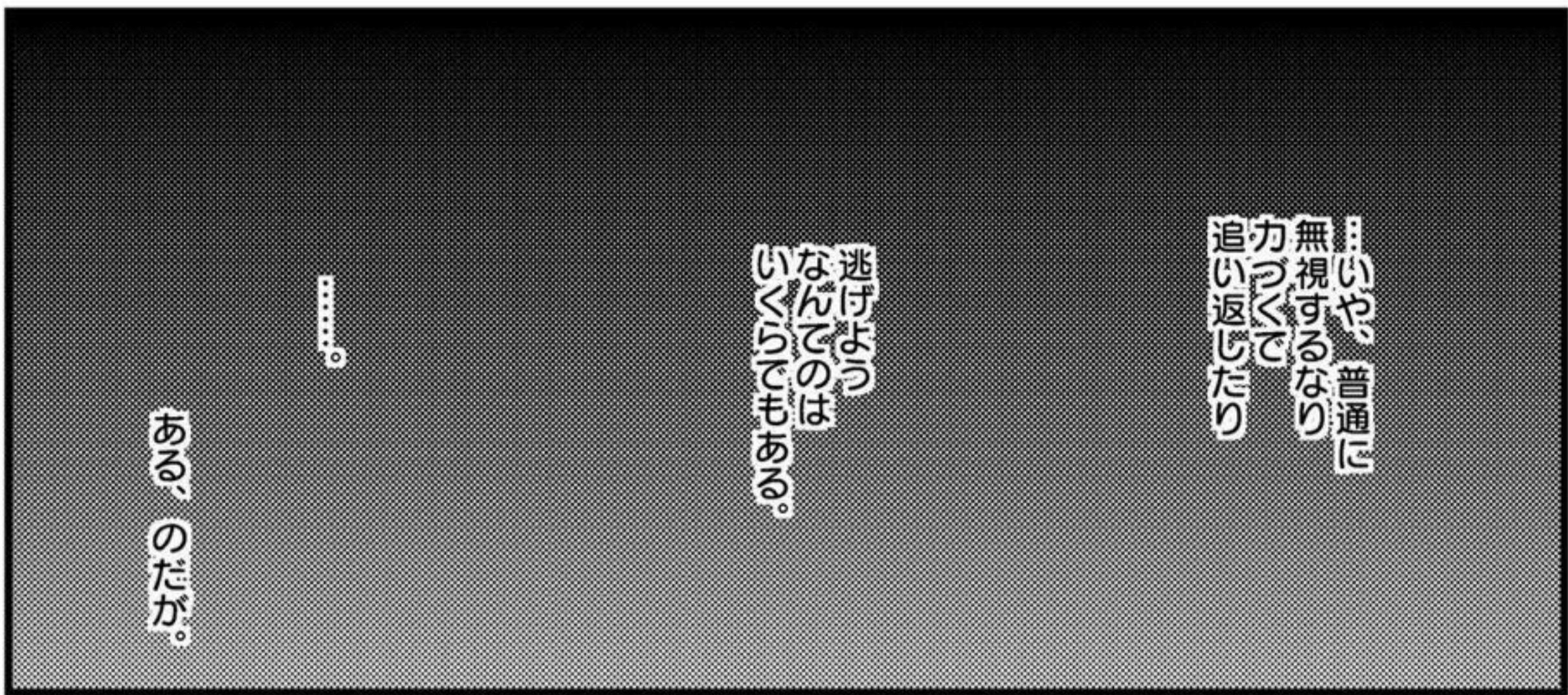
痴癡おこした
ガキの主張みてえに

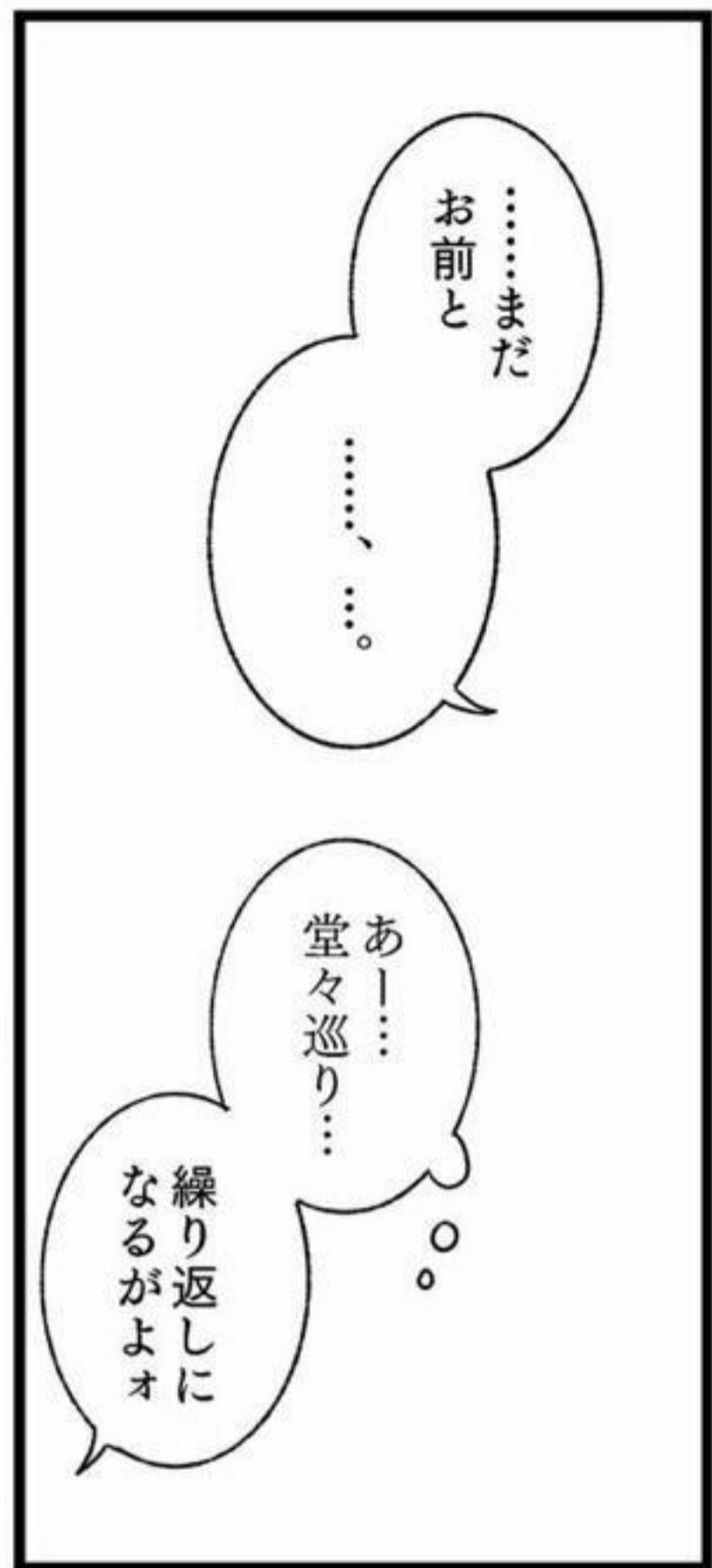
男は俯ぐ

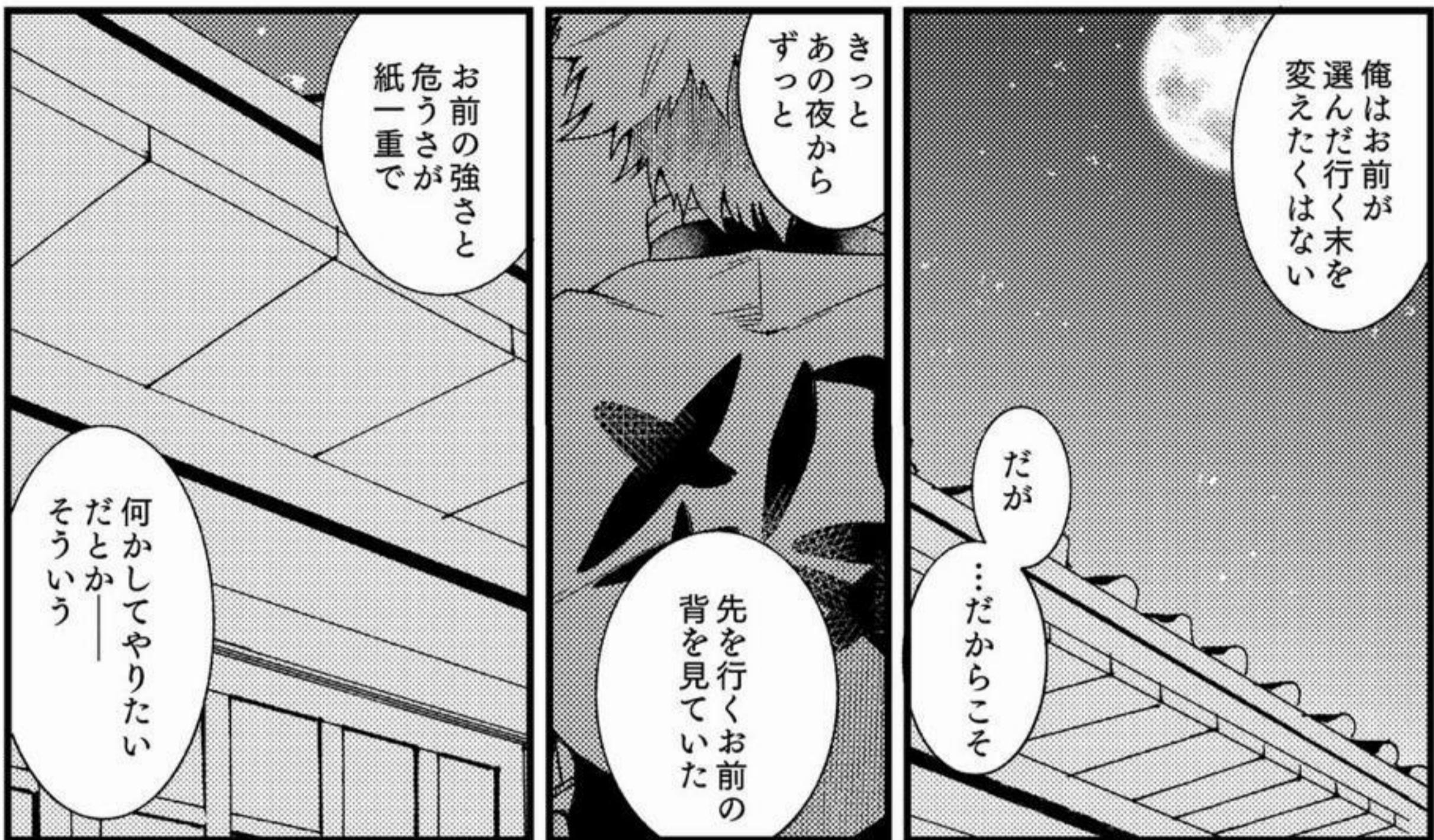
きつと今
必死こいて
手探りでいて
言葉にしている

男は黙り込む

：そんな
揺れた面して







この場合
どつちが
どつちだア?

…成程。

「残す側の欲に
残された側を」

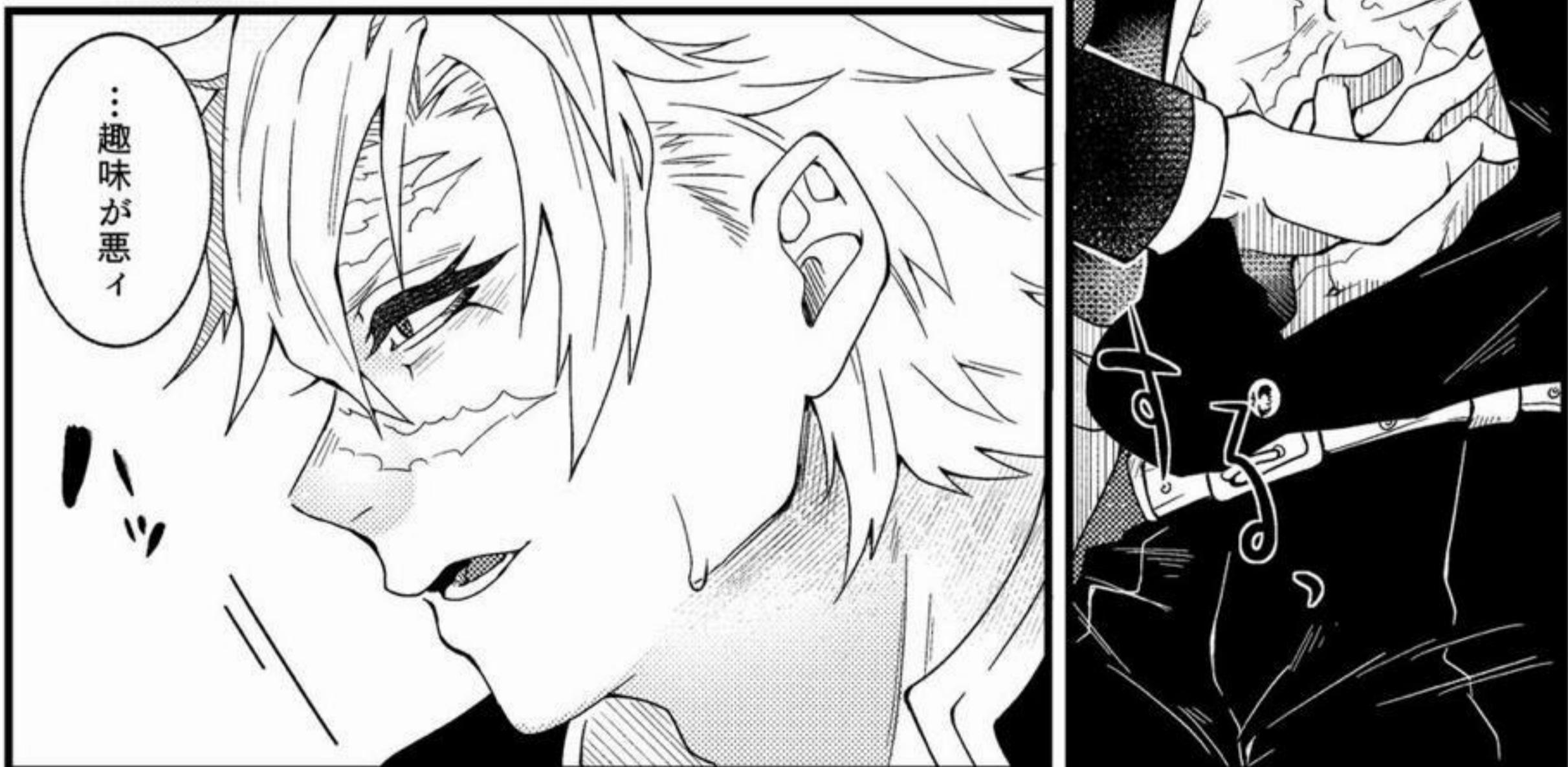














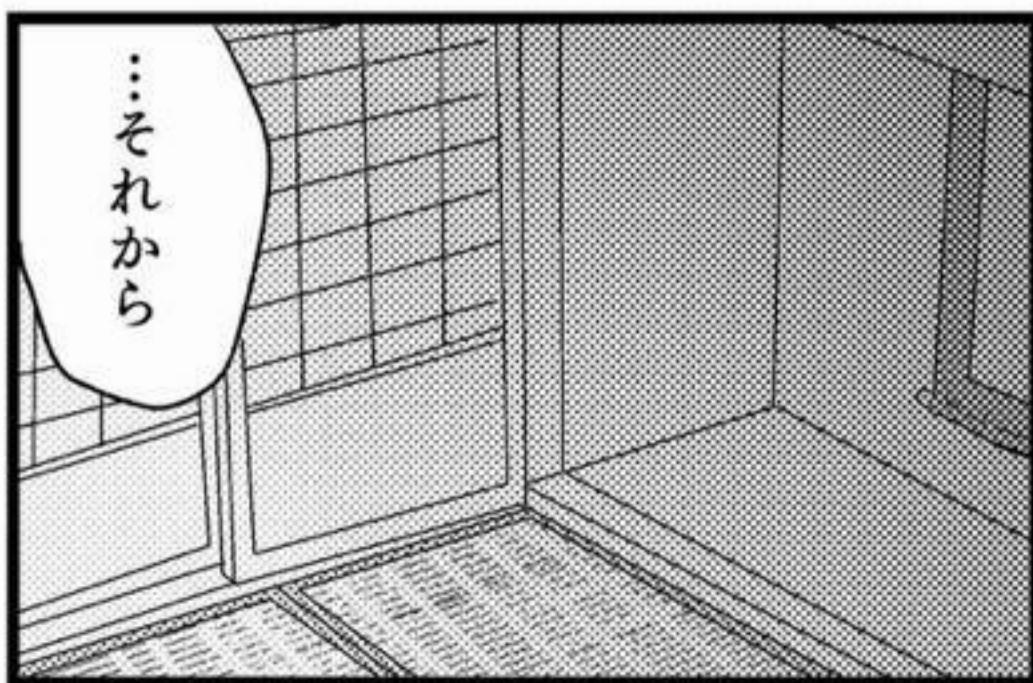
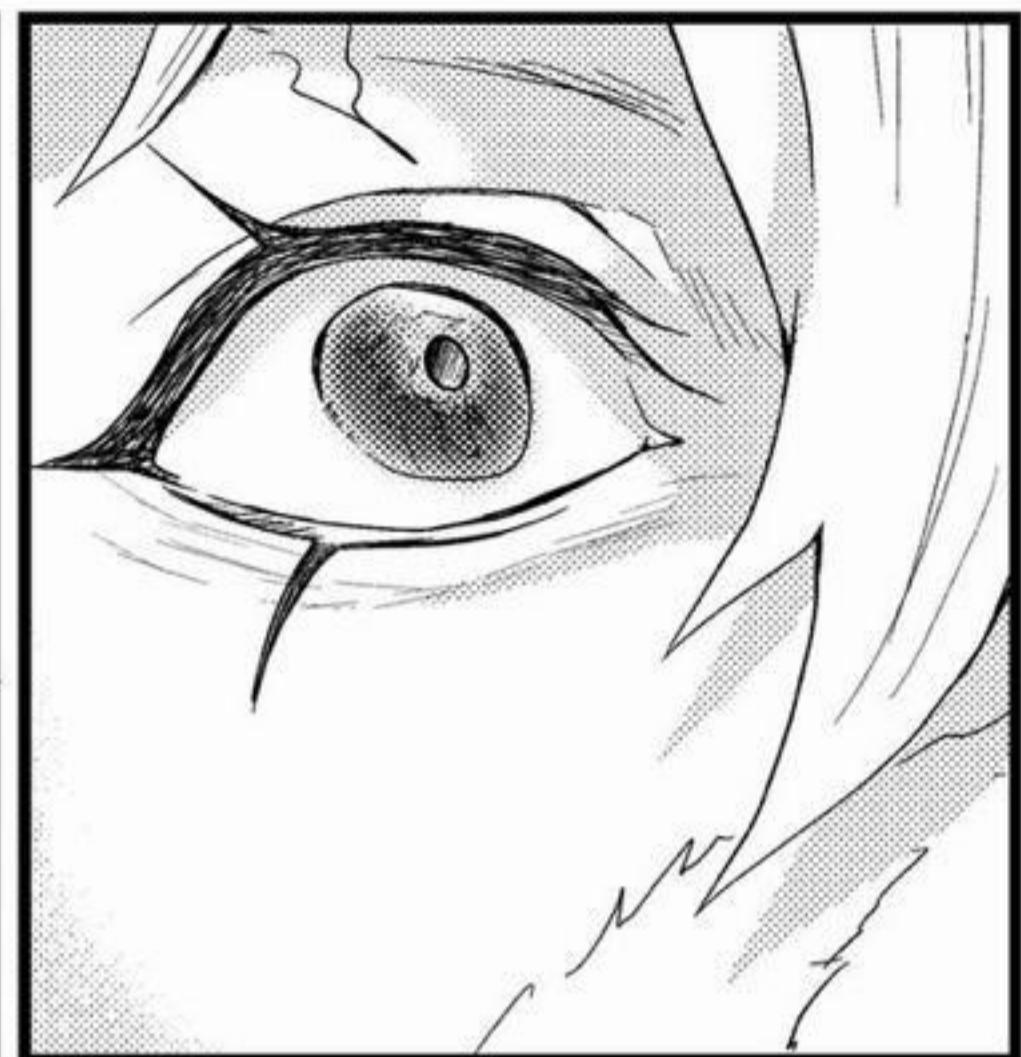














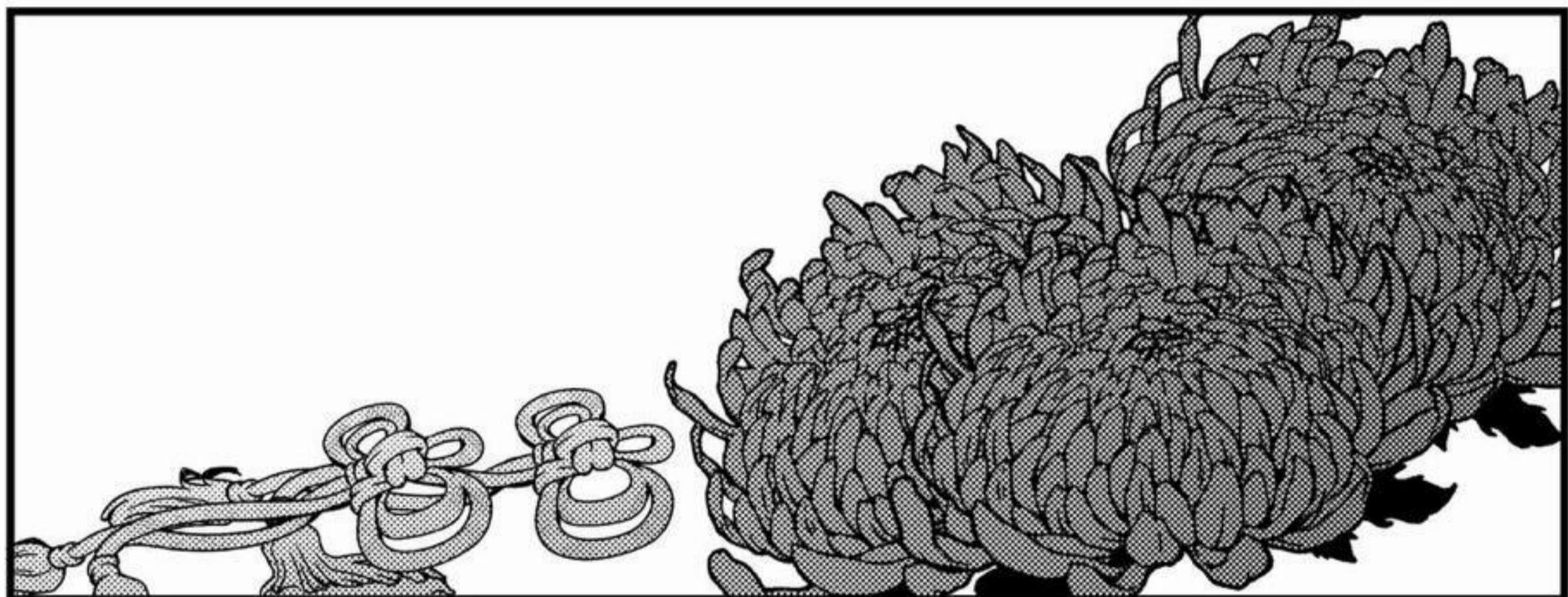


情けなさに
なんともまあの
揺れた水面

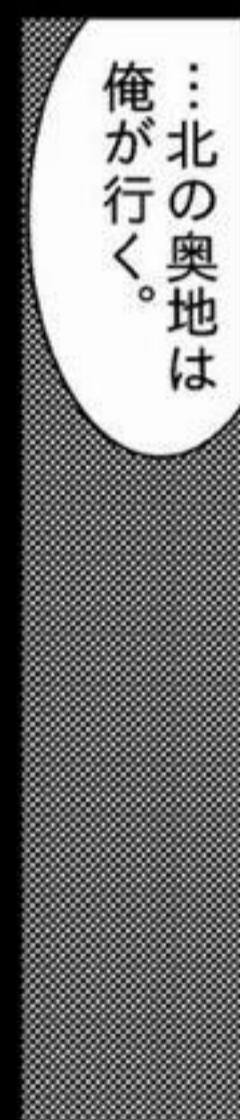
今度はこつちが
黙つてしまつた。

道人
中間

肆



善良な人間も
弱い人間も
この世の不条理を前に
あまりにも脆弱い。



端っから
分かりやす
しどきやいい
だろうが



だんまり
決め込んだり
最近じゃ
過干渉になつたり

かと思えば
ユラユラと
揺れたり

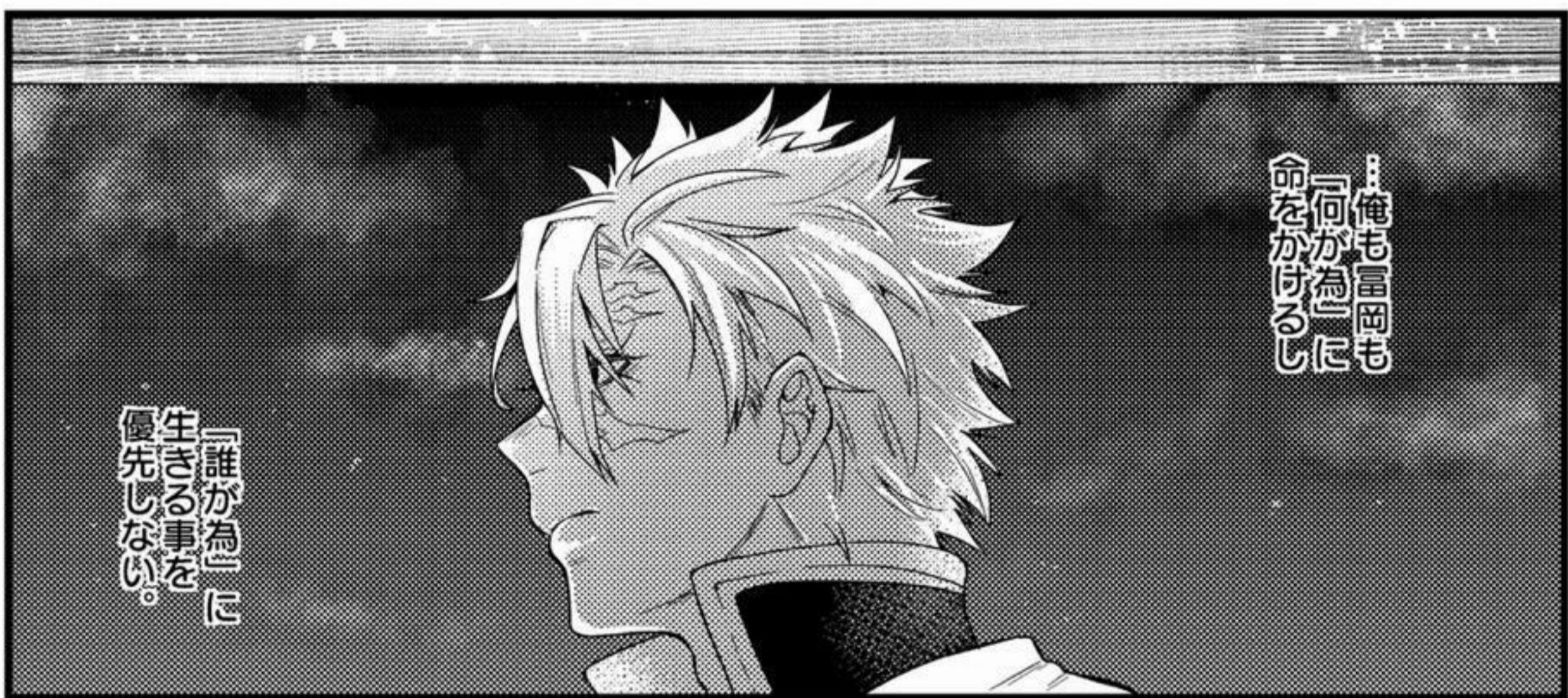
絵に書いたような
善人ではなかつたな
(結構な頻度で
クソガキじや
あるまいし)

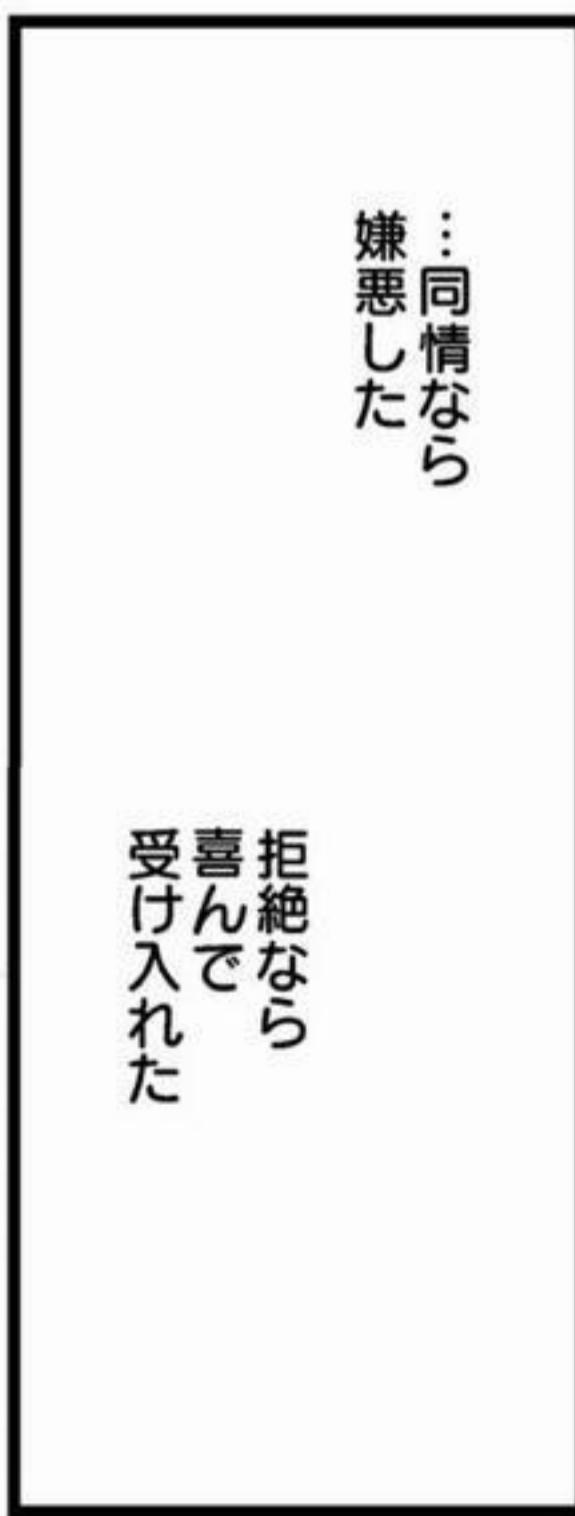
イラついた
うぐらいには
野郎と

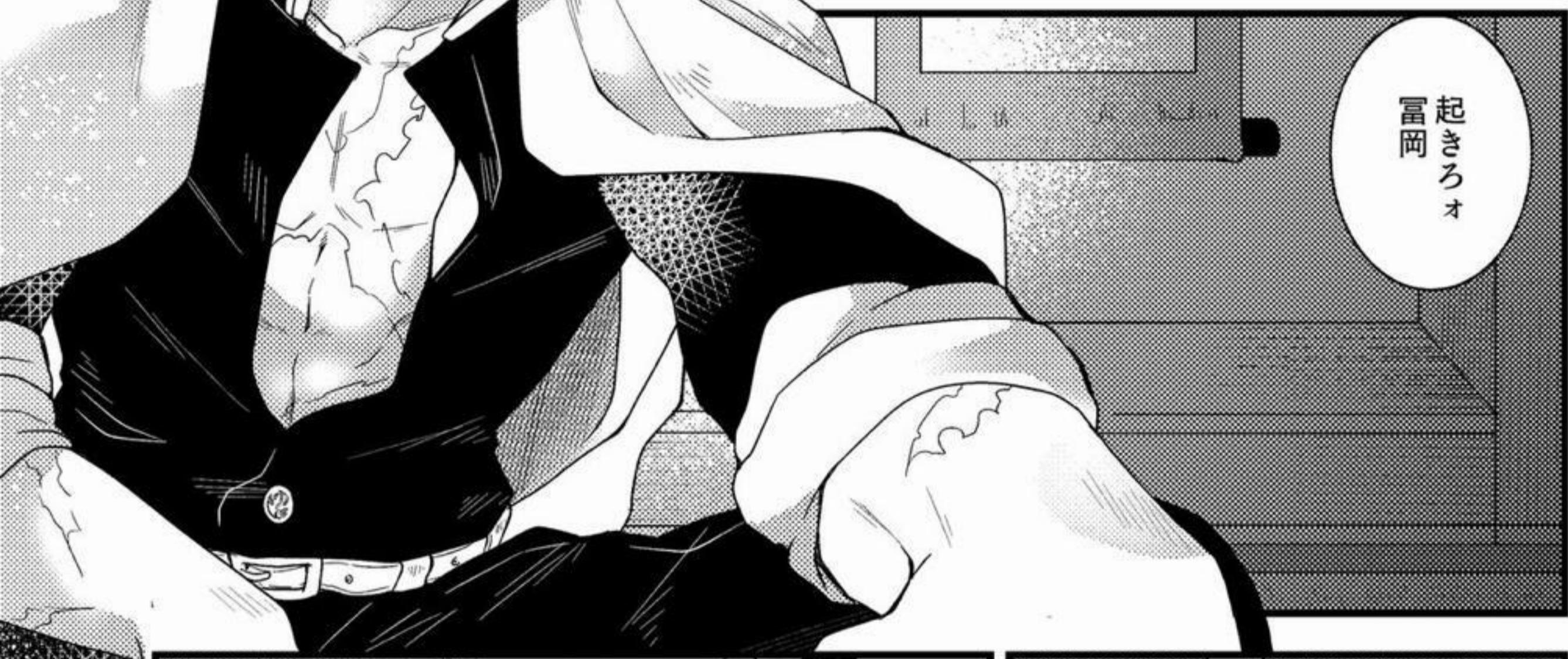
：富岡義勇
と言う男は

未だに生き抜く

ただの人間だった







：例えれば俺は
テメエが一度は蹴つた
柱稽古をする気になつた
理由も知らんし

















汝、何が為



託された未来を繋ぐため
(俺は生かされた、受け取った。なら今度は俺が)

幸福な空間を守るため
(きっと玄弥なら、そういう家庭を築ける。なら俺は)



汝、誰が為

馬鹿の一ノ覚え



もうどうでもいい

ブチ殺してやる



まだ人の形を保てているか
もはや分からねえし
もうどうでもいい。





お前

その面
何だ

「口にした責は ちゃんと取れ」

うだ!
クソ野郎!!

泣
人間
で
在
れ

